

「木の良さ」活かした作品募集します。

日本木材青壮年団体連合会



第16回 木材活用コンクール

主催：日本木材青壮年団体連合会

後援：農林水産省、国土交通省、(財)日本住宅・木材技術センター、(社)全国木材組合連合会
(予定) (社)日本建築家協会、(社)日本建築学会、(一般社)日本インテリアプランナー協会
(公財)日本デザイン振興会

募 集 要 項

趣 旨

私たちは、地球の大切な資源である「木」と共に生きています。人々は昔から木を身近な存在として親しみ暮らしの中で、特質を良く理解し、森林の育成から木材を有効利用してきました。さらに近年の木材は、様々な観点から注目され、「循環型資源」として環境・経済・教育など多様な分野で社会を支えています。

そしてこの木材資源は、人の知恵・技術により適材適所に活用され建造物、木製品などの様々な“カタチ”へ生まれ変わって活きます。木材は、耐久性、加工性に優れ、断熱性能が高く、調湿性能を備え、美しさや温かさ、肌触りの良さなどの魅力があり、人が最も癒される空間を作ってくれる資材と言えます。そして、炭素を貯蔵する木材を活用する事で、地球に優しい“カタチ”も実現できるでしょう。

第16回木材活用コンクールは、木材の新しい用途の普及や木材利用の拡大などに貢献された作品を表彰します。そして、誰もが参考にできる木の良さを活かした作品を広く発信し、多くの方に知って頂く事を目的とします。皆様の豊かな発想を、「木」で表現された作品をお待ちしています。

1. 募 集 部 門

第1部門	木造及び混構造建築(構造物)	第4部門	ランドスケープ・インスタレーション
第2部門	木質空間(内装、外装等の木質化)	第5部門	木製品(建材を含む)
第3部門	一般住宅		

2. 審 査 基 準

応募される資料を対象に、下記の項目を考慮して判定します。

- 木の良さが活かされているもの。
- 木材の新しい用途の普及に寄与するもの。
- 建築物の木造化、木質化に波及効果があるもの。
- 木材の利用を通じて豊かな暮らしや社会を実現するもの。
- 木材の地球環境貢献効果が情報発信されているもの。

3. 応 募 条 件

(第1部門～第4部門) 建設・設置地域は国内とし、平成22年から平成24年末までに完成したもの。

(第5部門) 平成24年末までにユーザーが購入または利用できるもの。

4. 応募資格

応募物件の設計者、施工者、建築主、またそれらの合同。及び応募作品のデザイン事業者、生産者、販売者。ただし、相互に了解を得ていること。また、連名での応募も可能です。

5. 審査委員会

審査委員長	深尾 精一	首都大学東京都市環境学部建築都市コース教授
審査委員	有馬 孝禮	東京大学名誉教授
	加藤 昌之	(株)加藤設計代表取締役
	岸 純夫	(財)日本住宅・木材技術センター理事長
	黒川 哲郎	東京藝術大学美術学部建築科名誉教授
	中川 誠一	(一般社)日本インテリアプランナー協会顧問
	松井 郁夫	(株)松井郁夫建築設計事務所代表取締役
	村口 峯子	インテリアデザイナー、駒沢女子大学空間造形学科教授
	吉田 良弘	日本木材青壮年団体連合会会長
	高瀬 秀樹	日本木材青壮年団体連合会木材活用委員長

6. 表彰

- 最優秀賞 1作品 農林水産大臣賞
- 優秀賞 5作品 林野庁長官賞
(財)日本住宅・木材技術センター理事長賞 (社)全国木材組合連合会会長賞
(一般社)日本インテリアプランナー協会賞
日本木材青壮年団体連合会会長賞
- その他に、部門賞数点、特別賞などを加え、約20点を予定。
- 受賞者には各賞とも賞状を授与します。

7. 注意事項

- 応募作品は返却できませんので、あらかじめご了承ください。
- 第三者の著作権、工業所有権、知的財産権を侵害すると判断されたものは、受賞結果発表後であっても受賞を取り消すことがあります。
- 応募作品の発表に関する権利は主催者側が保有します。
- 応募者の個人情報は、厳重に管理し、運営上の連絡や資料等の発送のためのみ利用します。

お問合せ先

日本木材青壮年団体連合会 木材活用コンクール事務局 担当 木材活用委員長 高瀬秀樹
〒135-0041 東京都江東区冬木6-14 飯沼ビル102
Tel 03(5620)4806 Fax 03(5620)4809 Eメール: mkc@mokusei.net

応募について

<応募方法>

作品データ(PDFファイル)及び申込み専用紙(Excelファイル)を添付した電子メールを、木材活用コンクール事務局 (mail:mkc@mokusei.net)までお送りください。

(注) ※送信の際、件名欄に「第16回木材活用コンクール作品応募/第〇部門/作品名」と入力してください。

※1作品につき1通のメールでの送付のこと。

○には1から5の応募該当部門の数字(半角)を記入。

◆ 作品データ(PDFファイル)

作品の名前がわかる図面、写真、主旨説明文(600字以内)を、A2サイズ(420mm×594mm、横置き)1枚に構成したものとす。

データ容量は10Mバイト以内とします。

◆ 申込み専用紙(Excelファイル)

所定の申込み専用紙をダウンロードしていただき、必要事項を記入したものとす。

※申込み専用紙は木材活用コンクール募集ページ <http://www.mokusei.net/mkc/> から Excel ファイルをダウンロードできます。

※PDFファイルはパソコンでの予備審査、及びプロジェクターでの最終審査に使用します。

※PDFデータ作製にあたり、必ず、画面の拡大・縮小を行なっても文字データが読める形式で作製をお願いします。

※審査の公平を期すため、作品データ中(PDFファイル)に応募者が特定できる情報の記載はご遠慮下さい。

ex.社名、屋号、ロゴ等。

● 募集期間 平成25年1月1日～平成25年1月31日 必着

<結果発表>

● 木材活用コンクール 公式サイト <http://www.mokusei.net/mkc/>

● 日本木材青壮年団体連合会 WEB 機関紙「ウッドイレター」

● その他

<表彰式>

● 表彰式は、平成25年6月1日(土) 日本木材青壮年団体連合会 全国会員岩手大会にて行います。

※受賞者には詳細を4月中旬までにお知らせします。

※受賞作品は事務局で印刷し A2 サイズのパネルを作成します。

ただし、データ解像度の内容によっては、新たに印刷用のデータを支給して頂く場合もございます。